

サステナビリティ トップコミットメント

ライフスタイルや価値観が変わり続ける社会の中で、 お客様とともに作る未来の“よりのしいくらし”のために

ここ数年、世界的なパンデミックによる影響をはじめ、世の中のあらゆる場面で様々な不安定さや不安が次々と生まれていることもあり、より一層、持続可能な社会の実現に対する、生活者の皆さまの意識の高まりを感じております。

当社ではこうした中、“よりのしいくらし”のある未来を目指し、サステナブルな社会をお客様とともに創造・共有するため、SDGs同様に2030年に向けたコミットメント「サステナビリティビジョン2030」を昨年度より始動いたしました。

ビジョン実現に向けた社内体制として、方針や重要課題、2030年目標に対する進捗状況など、全社のサステナビリティに関する活動を統括・管理する、「サステナビリティ委員会」を新たに設置しております。その下部には、商品、用紙、温室効果ガス、人事ダイバーと4つの分科会も併せて設置し、当社サステナビリティ上の3つの重点領域である「健やかさ」「多様性」「自然環境」における活動を進めております。

2021年度の重点領域「健やかさ」の取組み状況については、“人生100年時代”に突入したと言われる現在、コロナ禍も相まって、健康への関心がさらに強まっていることを背景に、より人生を長く健康に過ごすためのサポートとなる様々な商品をご提供してまいりました。

また、「多様性」領域では、女性特有の健康課題や家事負担軽減、年を重ねることでの多様な生き方を応援といった観点で、多彩な商品をご提案していくだけでなく、関連する情報発信の取組みもスタートさせております。

3つ目の重点領域「自然環境」では、環境配慮素材の使用や生物多様性の観点に基づく商品採用を進めました。さらにカタログなど“紙の価値”を重視しつつ、それを最大限効率的に使用すべく努めるとともに、より一層の温室効果ガスの排出量削減に向けた取組みを推進中です。

このようにお客様と持続可能な未来を創っていく前提として、私たち自身が健やかで、従業員誰もがその能力や個性を發揮できる多様な組織づくりのため、引き続き健康経営やダイバーシティ&インクルージョンにも注力してまいります。

刻々と変化するお客様のライフスタイルや価値観などを理解し、多様なそれぞれのストーリーに寄り添い続けながら、私たちらしい持続可能な通販の姿を模索し、「サステナブルなモノがたりで、未来のくらし、もっとたのしく。」の実現を目指します。



(写真左)代表取締役会長 石川 順一 (写真右)代表取締役社長 宇津 洋一

2022年7月
株式会社 DINOS CORPORATION

代表取締役会長 石川 順一

代表取締役社長 宇津 洋一